

阿久比一期一会荘だより



令和5年4月号

〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地

介護老人福祉施設 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208



日常に戻るための歩み

阿久比一期一会荘 荘長 政井宏之

春の日差しを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃は当施設の運営に格別のご支援を賜り、誠に有難うございます。

さて、この原稿を書いている頃、施設の周りにある桜がちょうど見頃を迎えました。天気の良い日には外へ出て、ご利用者の皆様にも満開の桜を見ていただき、写真も撮影することができました。撮影時には少しの間マスクを外していただきましたが、桜を背景に撮った笑顔の集合写真は、改めてマスクの無い姿は良いものだと感じさせるものでした。そして、春爛漫とは、春の花が咲き、光に満ち溢れた様子を表す言葉ですが、そこに集う人々の笑顔や穏やかな雰囲気と相まってのここのように思います。つつい仕事の手を止めていつまでも眺めてしまう、そんな春の一場面でした。

ところで、新型コロナウイルスの感染が国内で確認されてから3年が過ぎ、コロナ対応は今まさに大きな転換期を迎えようとしています。3月13日以降はマスクの着用の考え方が変わり、5月8日からは感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられます。何かと窮屈な毎日だったからこそ、コロナ禍前の日常が戻ってくることを期待せずにはられません。また、ご利用者のご家族の皆様との面会も、早く元の姿に戻したいとの逸る気持ちもあります。しかし、感染症のリスクが残る中での大きな変化でもあるため、高齢者施設として慎重な行動に努めたいと考えております。世間の足並みよりは一步、二歩遅れますが、確実に歩みを進めてまいりますので、引き続きのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、私も当法人に入職してから20年が経ちました。一つの大きな節目の年を終えましたが、定年を迎える次の10年に向けて、また新たな気持ちで精進してまいります。そして、コロナ対応の転換期を無事に乗り越え、来年の春こそはご利用者、ご家族の皆様と職員が満開の桜の下に集い、マスクの無い笑顔の集合写真が撮れることを願って、新年度のご挨拶とさせていただきます。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



特別養護老人ホーム

新人職員紹介

家田桜雪 (いえだはるせ)

4月から2階の配属となりました。ご利用者様やご家族様から、安心して任せられる職員になれるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。



加藤七海 (かとうななみ)

3階ひまわりで働くことになりました。ご利用者様に「この人といると何だか安心する」と思っただけのような介護職員を目指して頑張ります。よろしくお願いいたします。

米藤俊哉 (よねふじしゅんや)

4月から2階の配属となりました。少しでも早く先輩方に追いつけるように努力していきますので、よろしくお願いいたします。



オンライン面会・窓ガラス越し面会

4月も引き続きオンライン面会と窓ガラス越し面会を実施致します。4月の日程につきましては、別途案内を郵送させていただいておりますので、確認をお願い致します。オンライン面会にお越しの際は、玄関にある消毒液で手指の消毒とマスクの着用、面会シートの記入をお願い致します。窓ガラス越し面会については、ご利用者様は建物内、ご家族様は建物外で窓ガラスを挟んで対面し、携帯電話を使用して面会をしていただきます。ご家族様は建物外での面会となります。別紙の案内を確認のうえ、ご予約いただきますようお願い致します。

4月の予定

6日(木)	ご馳走の日	昼食	12:00~
21日(金)	移動理美容室	玄関前	9:30~

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団で大きな声を出すようなレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

少人数での散歩、喫茶花林や売店のデリバリーを利用し、個別で対応させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。

お花見



今年も施設の桜がきれいに咲きました。外に桜を見に行き、満開の桜を楽しみました。風が強い日もありましたが、「やっぱり桜はいいね～」と喜んで下さる方が多くみえました。

デイサービス

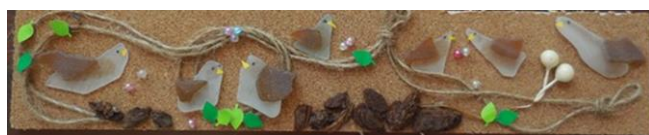
年度末ということで、一年間の取り組みを廊下に展示し、作品展を行いました。一週間の展示期間中はどの部署のスタッフも足を止め、知っているお名前を見つけると驚きの声を上げていました。普段接しているご利用者様の新たな一面を知ることが出来る、いい機会になりました。



塗り絵作品は投票を行い、ご利用者様賞・施設長賞・副施設長賞・スタッフ賞の4部門で表彰しました。記念品は世界に一つのイニシャル刺繍付きの手提げです。



1 単位目の壁面作品と折り紙クラブの作品です。折り紙は一年間折りためた物を1枚の作品に仕上げました。



2 単位目の作品の「お地蔵様」と「鬼・お福トーマス」は、1体1体の表情の違いが魅力的でした。



当日のおやつは初挑戦のほうじ茶プリンとフレンチトーストでした。高評価をいただいたので再登場も近いかもしれません。



ケアハウス



春のお楽しみ昼食



年に一度のお楽しみ、厨房さんの食事レクがありました。

今年度は「和懐石」をお出ししました。内容は、ケアハウスのご利用者様からリクエストが多い、お刺身と天ぷらがメインで、ケアハウス職員が作ったしんじょ椀に抹茶豆乳プリンと盛りだくさん。さらに、こちらも皆様が大好きなビール（ノンアルコールですが）で乾杯♪

天ぷらは、今が旬の菜の花、筍と海老にしたところ、ご利用者様からは「春らしくて良いね〜。」とお褒めの言葉をいただきました。美味しいものをいっぱい食べた皆様の笑顔が沢山見られ、私たち職員も嬉しくなりました。



ケアハウスのひとこま

ケアハウスのご利用者様が作って下さった春の花々が開花しました。壁に貼られた菜の花・桜と、桜のアーチが廊下を通る方をお出迎えしてくれています。

3月の始めから少しずつ咲き始め、3月半ばには満開に。廊下を通る皆様が、「わ〜、きれい。春だね〜。」と一足早いお花見を楽しんで下さっていました。

また、今シーズンのケアハウス畑もスタート。始まりはじゃが芋から。先日20個ほどの種芋を植えました。今年は夏野菜、さつま芋の他に、里芋、玉ねぎなどを育てる予定です。

